



Risk Analysis
Research Center

リスク解析戦略研究センター ニュースレター

News Letter

2024
March

2024年3月



Risk Analysis Research Center

CONTENS

- 02 1. 今月のトピックス
- 02 2. 各プロジェクトからのお知らせ
- データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト
 - リスク基盤数理プロジェクト
 - 環境情報に関する統計解析手法開発プロジェクト
 - 資源管理リスク分析プロジェクト
 - 金融リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト
 - 地震予測解析プロジェクト
 - 時空間データ解析プロジェクト
- 03 3. センター事務局からのお知らせ

1. 今月のトピックス

リスク解析戦略研究センターでは、3月にリスク基盤数理プロジェクト、環境情報に対する統計解析手法開発プロジェクト、資源管理リスク分析プロジェクト他、複数の研究プロジェクトが国際的な研究集会の開催を予定しております。是非各プロジェクトの活動状況をご覧ください。

2. 各プロジェクトからのお知らせ

■ データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト

- 2月22日 公的統計マイクロデータコンソーシアム運営委員会を開催しました。
(所内責任者: 南 和宏 教授)
- 3月12日 科研費基盤研究 A「公的統計マイクロデータを活用した EBPM 支援研究プラットフォームの構築」と革新的自殺研究推進プログラム「ポストコロナの自殺対策に資する統計等のマイクロデータ利活用推進に関する研究」による公開研究集会を統数研セミナー室 5 と Zoom によるハイブリッドで開催します。

■ リスク基盤数理プロジェクト

- 2月14-16日 共同研究集会「無限分解可能過程に関する諸問題」を開催しました。
<https://sites.google.com/view/takaakishimura>
(所内責任者: 志村 隆彰 准教授)
- 3月8日 統計数理研究所共同利用 2023 年度重点型研究の研究集会「高次元データ解析・スパース推定法・モデル選択法の開発と融合」を開催します。この研究集会に招聘し、共同研究を行う外国人研究者の Ke-Hai Yuan 教授 (ノートルダム大学・米国) と Jiang Hu 教授 (東北師範大学・中国) は、統計学会春季集会で講演して頂く予定です。
<https://www.ism.ac.jp/events/2024/meeting0308.html>
(企画立案責任者: 二宮 嘉行 教授 (統数研) 柳原 宏和 教授 (広島大)、川野 秀一 教授 (九州大))

- 来年度 9/23-9/27 「German-Japanese Fall School "Time series, random fields, and beyond"」 (at Ulm Univ.) を開催の予定です。MOU 締結機関であるドイツウム大学の先生方、東北大学の松田安昌教授、統数研の栗木哲教授に加えて、今回は東京大学の荻原哲平准教授 (リスク解析戦略研究センター客員准教授) がオーガナイザーとなり、統数研の鎌谷研吾教授がキーノートとなる予定です。詳細は順次お知らせします。

■ 環境情報に対する統計解析手法開発プロジェクト

- 3月16-18日 長野県長野市にて共同利用研究集会 2023-ISMCRP-5014「植物の行動と統計数理」(研究代表: 高野 宏平 長野県環境保全研究所研究員) を開催しました。
(所内責任者: 島谷 健一郎 准教授)
- 3月22日 ISM シンポジウム「ISM Symposium on Environmental Statistics 2024」を開催します。研究所内からは、加藤昇吾准教授、村上大輔准教授の協力を頂き、海外から4名、日本国内から3名の研究者を招聘します。各公演者から講演タイトル、アブストラクト等の送付を受け、統計数理研究所のサイトでプログラム等をお知らせしています。
<https://www.ism.ac.jp/events/2024/meeting0322.html>
(所内責任者: 金藤 浩司 教授)

■ 資源管理リスク分析プロジェクト

- 3月12-13日 例年通り、統数研 AgFReM 国際インターンシップセミナーをセミナー室 1 で開催します。
(所内責任者: 吉本 敦 教授)
- 3月16-17日 札幌医科大学にて国際シンポジウム FORMTH 札幌を開催します。カンボジア、インドネシア、ベトナム、ラオス、ネパール、カナダ、韓国、オーストラリア、チェコ他多くに国から 15 ~ 16 名程度の外国人研究者を招聘します。
(所内責任者: 吉本 敦 教授)
<https://www.formath.jp/symposium/2024FORMATH/index.html>

■ 金融リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト

- 来年度は金融シンポジウムを開催の予定です。
(所内責任者：山下 智志 教授)
- リスク解析戦略研究センターの金融 P が持っている企業データをデータサイエンス共同利用基盤施設の社会データ構造化センターで公開する方向で検討中です。また大学統計教員育成センターでも教育事業として使えるようにすることを検討しています。
(所内責任者：山下 智志 教授)

■ 地震予測解析プロジェクト

- 1月30日 第93回統計地震学セミナーを開催しました。講演：上田拓（京都大学防災研究所地震災害研究センター特定研究員）。このセミナーは凡そ月1回のペースで開催しています。
https://www.ism.ac.jp/~ogata/Ssg/ssg_statsei_seminars.html
(世話人：熊澤 貴雄 特任准教授)
- 2月7日 2023年度第5回 Star-E 勉強会が開かれました。
- 2月13日 統計数理研究所 Star-E ワークショップを現地と統数研2階セミナー室でのハイブリットで開催しました。
(所内責任者：庄 建倉 教授)
- 3月16-20日 STATSEI 13(第13回国際統計地震学大会)が中国南方科技大学(中国広東省深セン市)で開催されます。リスク解析戦略研究センターの地震 P の多くのメンバーが参加します。
<http://www.statsei13.org.cn/>
(所内責任者：庄 建倉 教授)

■ 時空間データ解析プロジェクト

- 2024年2月2日 公開シンポジウム「COVID19 データ解析 今後のパンデミックのために」をハイブリットで開催しました。京都大学の福島雅典名誉教授、毛柏林助教(オンライン)、東北大学の本堂毅准教授を招待し、講演して頂きました。

(所内責任者：村上 大輔 准教授)

<https://www.ism.ac.jp/events/2024/meeting0202.html>



- 2024年2月8日 リーディング DAT L-S 講座で「時空間モデリング：基礎から最近の発展まで」をオンラインで開催しました。
<https://www.ism.ac.jp/lectures/leadingdat/2023/index.html>
(所内責任者：村上 大輔 准教授)
- 2月下旬 南ブルターニュ大学(フランス)のフランソワ・セプティエヤ先生を招聘しました。松井知子教授(統数研)と熱波の時空間モデルに関する共同研究を行いました。
(所内責任者：松井 知子 教授)

4. センター事務局からのお知らせ

- リスク解析戦略研究センターに新たなメンバーが加わりました。
・11月1日付け 田中 未来 准教授(金融リスク)

の計量化と戦略的制御プロジェクト)

- ・ 2月1日付け 藤澤 洋徳 教授 (リスク基盤数理プロジェクト)

● 2月のリスクセンター運営会議の議題

- ・ リスクセンター PD の面接結果
- ・ 本年度予算の執行状況の確認
- ・ 来年度予算の状況報告
(含む、来年度 NOE センターを巡る現在の状況)
- ・ 今後のプロジェクトについて
- ・ 各プロジェクトからの報告
- ・ その他

- ・ 次回の会議は 2024 年 4 月 10 日 (水) 11:00 ~ の
予定です。

2024/3/4